



街路空間活用のまちへの影響 -地方都市の実践-

小山市 浅見知秀

小山市 浅见知秀

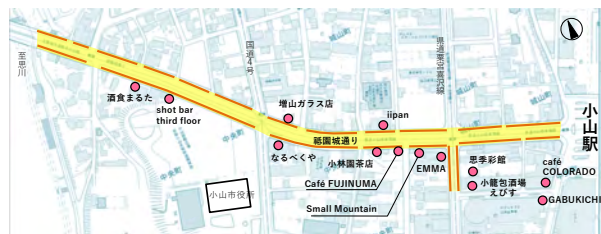
小山（おやま）市の位置
【人口】 約 167,000人

The map illustrates the location of Oyama City (小山) within the Kanto region. It shows major roads such as Route 4 (国道4号), Route 50 (国道50号), and Route 299 (東北自動車道). Key locations marked include Utsunomiya City (宇都宮), Maebashi City (前橋), Tokyo (東京), and various interchanges (I.C.). A legend indicates that white circles represent cities (成田). Distances are marked as 30km, 60km, and 100km.

清流「思川」、そこまでの経路「祇園城通り」、沿道にある「御殿広場」、「城山公園」を有効活用し、まちなかの再生に取り組んでいる。



小山駅西口から御殿広場・思川を結ぶ小山のシンボルロード。無電柱化、歩道の美装化整備が行われている。
現在、歩道をテラス化する社会実験を3年間継続中。



— 道路占用・道路使用許可箇所 ● 参加店舗 13店舗
— 県道

年に数回行われるイベント時は人で賑わうが、沿道に飲食店や物販店が少なく、普段の人通りは少ない(平日の歩行者通行量は約2,500人)



イベントの時は人が集まる

平日は人通りが少ない

沿道店舖

- ・ 銀行、証券会社、不動産屋
- ・ 居酒屋(夜営業のみ)
- ・ お茶屋、畳屋、米屋、酒屋(老舗)

人を呼び込む、気軽に立ち寄れる目的地がない

1ヶ月間、昼間時間帯に歩道空間にオープンテラス実施可能とする社会実験を5店舗で実施。テラスを呼び水に飲食店等の出店促進を目指す。



常設を目指して、参加店舗を2店舗追加、時間帯も夜間に延長し、歩道空間のオープンテラス化社会実験を実施。



TERRACE OYAMA 2020

2020.7.17 Fri - 11.30 Mon

in JANI COLORADO
in GARDENIC
in 大井町公園芝生広場
in EMMA
in 大井町公園・大井町公園内
in CAFE L'ALFREMA
in 大井町公園
in 大井町公園芝生広場

テラスオヤマがパワーアップして帰ってきます

期間中、オヤマ公園の中心広場にオープンテラスを設けます。
会場は「バタンバ」で毎週休日はバーベキューです！
「オヤマ公園」の新しい広場に、にぎやかなイベントが開催されます！

CHECK 1
TERRACE

地方公共団体等と連携して申請すると
**テイクアウトやテラス営業などのための
 道路占用の許可基準を緩和します**

国土交通省では、新型コロナウイルス感染症の発生を抑制する飲食店等の皆様を支援するために「営業応援券」として、地方公共団体と協賛し、団体賞状・団体賞金と一緒に、ご自身の現金消費額に応じて上限1万円迄の占拠許可駐車券を発行することになりました。

また、地方公共団体に対しては同様に個人用に入っているよう準備しています。

今日の健康推進のポイント	
内容	① 新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針を定めた法律であること ② ③ 上記の2点の原則に基いて、生活の場における対応と、職場における対応 ④ ショッピング、デパート等の商業施設等の感染防止対策が重要であること ⑤ 感染防止の義務付けに協力してもらうこと
目標	地方自治体職員と民間関係者へ「1は一番、3は3つ」 ① 市民生活の場における感染防止対策の徹底 ② 職場における感染防止対策の徹底 ③ 感染防止の義務付けを徹底すること 市民生活の場における感染防止対策の徹底に協力してもらうこと
場所	会議の開催又は会議に替わる手段と決定した場所 ① 会議室又は会議室に代わる手段と決定した場所 ② 会議室に代わる手段と決定した場所 ③ 会議室に代わる手段と決定した場所
資料	① 新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針 ② 新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針 ③ 新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針
出席者	① 新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針 ② 新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針 ③ 新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針

【お問合せ】
国土交通省 道路局 路政課 道路利用調整室 占相許可担当
〒100-8916 東京都千代田区霞が関 2-1-3

祇園城通り（オープンテラスが呼水となりイベント開催）



#テラスオヤマ 3年間の歩み

	実施期間	日数	店舗数	
第1回	2019.3.30～4.21	23日	5	昼時間帯（9-17時）
第2回	2019.6.7～6.9	3日	6	イベントに合わせて
第3回	2019.7.23～9.24	64日	8	夜時間帯（9-24時）
第4回	2020.3.30～6.30	93日	8	常設に向けて
第5回	2020.7.17～11.30 2020.12.23～ 2021.3.31	137日 99日	10	コロナ対策： パラソル追加
第6回	2021.4.1～ 2022.3.31	365日	13	宣伝用カード導入

祇園城通り

小山駅西口から御殿広場・思川を結ぶ小山のシンボルロード。無電柱化、歩道の美装化整備が行われている。
現在、歩道をテラス化する社会実験を3年間継続中。



— 道路占用・道路使用許可箇所
— 県道
● 参加店舗 13店舗
● うち 5店舗が新規出店(移転含む)

小山のまちなかの公共空間周辺の変化

清流「思川」、そこまでの経路「祇園城通り」、沿道にある「御殿広場」、「城山公園」を有効活用し、まちなかの再生に取り組んでいる。



御殿広場ピクニックマルシェ



小山のまちなかの公共空間周辺の変化

歩道をテラス化する社会実験を累計602日実施中。
参加13店舗中、5店舗が新規出店。



空き店舗が減ってきてる

地元新聞



小山のまちなかの公共空間周辺の変化

地権者(組合)と市の共同で再開発を実施。人口増加、コミュニティ(お祭り)復活。



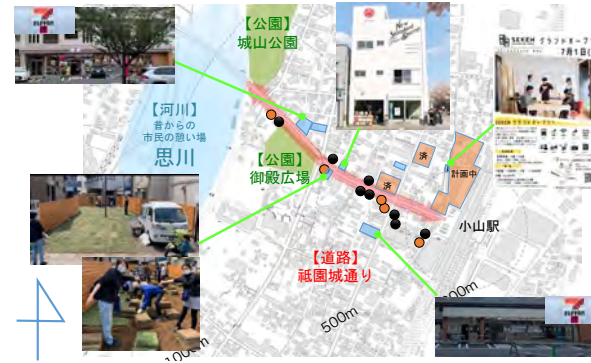
小山のまちなかの公共空間周辺の変化

地権者(組合)と市の共同で再開発を実施。人口増加、コミュニティ(お祭り)復活。続く事業を計画中。



小山のまちなかの公共空間周辺の変化

周辺の土地利用が活発化。空き地・空き店舗の活用プロジェクト、老朽建物の建て替えプロジェクトが把握しているだけでも8つ。

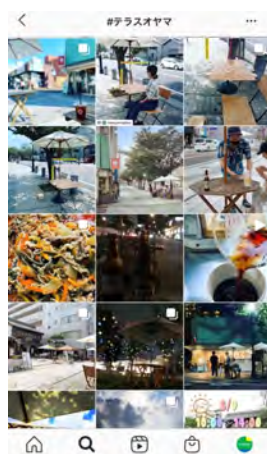


テラスオヤマの課題・悩み

- ・イスを出しただけでは誰も座らない
- ・関係機関の理解(庁内、県土木事務所、県警)
- ・店舗が参加したがない(店舗でイスを出し入れ)
- ・安全対策(事故が起きたときにどうするか)
- ・庁内の体制づくり(出入りがある・人事異動)

SNS シンポジウム





ソト利用は文化を作るようなもの。
まちの人が慣れるには時間がかかる。



課題・悩み

- ・イスを出しただけでは誰も座らない
- ・関係機関の理解 (庁内、県土木事務所、県警)
- ・店舗が参加したがない(店舗でイスを出し入れ)
- ・安全対策(事故が起きたときにどうするか)
- ・庁内の体制づくり(出入りがある・人事異動)



とちぎではじめる
リノベーション
まちづくり





祇園城通り

道路管理者：県土木事務所

交通管理者：栃木県警

※計画を固める前の柔らかない状態の時に事前相談をし、課題を共有して許可権者の警察や道路管理者と対立構造をつくらないうコミュニケーションを図っていく

課題・悩み

- ・イスを出しただけでは誰も座らない
- ・関係機関の理解(庁内、県土木事務所、県警)
- ・店舗が参加した~~が~~らない(店舗でイスを出し入れ)
- ・安全対策(事故が起きたときにどうするか)
- ・庁内の体制づくり(出入りがある・人事異動)

各店舗に担当が貼りつき、設置物・設置時間などを調整

参加店舗	コロラド	フジヌマ	小林園	イイバン	橘屋
主担当	田中	鈴木	中田	出井	田中
サブ (2名程度)	青木	中田	出井	田中	中田
設置時間	10～14時	11～17時	9時半～17時	12～17時	9～17時
数量	テーブル	2台	2台	なし	1台
	イス	8脚	4脚	2脚	4脚

#テラスオヤマ 3年間の歩み

	実施期間	日数	店舗数	
第1回	2019.3.30～4.21	23日	5	昼時間帯 (9-17時)
第2回	2019.6.7～6.9	3日	6	イベントに合わせて
第3回	2019.7.23～9.24	64日	8	夜時間帯 (9-24時)
第4回	2020.3.30～6.30	93日	8	常設に向けて
第5回	2020.7.17～11.30 2020.12.23～ 2021.3.31	137日 99日	10	コロナ対策： バラソル追加
第6回	2021.4.1～ 2022.3.31	365日	13	宣伝用カード導入

とは言え、市役所の担当者が感じる課題

- ・形骸化している運営組織
参加店舗と市で「#テラスオヤマ実行委員会」を設立。実務は、全部市がやっている。参加店舗調整とか地元でやったほうが早いものもある。
- ・参加店舗の思い・意見が見えない
参加店舗の思いを把握するため、アンケートやヒアリングをしたい。やらされてる感、ではなく、地元も主体的に一緒に盛り上げていかないと、せっかく頑張ってるのに実施する意味がない。
- ・店舗との連絡体制が電話・訪問のみ
参加店舗に一斉連絡できる体制がない。電話や店舗訪問しかない。参加申込のときにはメールかSNS必須にしたい。

課題・悩み

- ・イスを出しただけでは誰も座らない
- ・関係機関の理解(庁内、県土木事務所、県警)
- ・店舗が参加した~~が~~らない(店舗でイスを出し入れ)
- ・安全対策(事故が起きたときにどうするか)
- ・庁内の体制づくり(出入りがある・人事異動)

安全対策

- ・ガイドライン・設置基準の作成
(県土木事務所・県警に意見を聞きながら作成)
- ・各店舗への説明、緊急連絡網の整備
- ・開始当初は、朝昼晩で市役所職員が点検
- ・賠償責任保険(数千円)への加入

2019年開始以降、
一度も事故は起きていないが

それでも、道路管理者、交通管理者
は事故が心配

課題・悩み

- ・イスを出しただけでは誰も座らない
- ・関係機関の理解(庁内、県土木事務所、県警)
- ・店舗が参加したがない(店舗でイスを出し入れ)
- ・安全対策(事故が起きたときにどうするか)
- ・**庁内の体制づくり**(出入りがある・人事異動)

庁内の体制づくり

- ・庁内横断型のチーム制度
(県からの派遣要請に応えるというカタチ)
- ・時間外手当を都市整備部で予算計上
- ・3年間かけて段々と専属部署をつくる
- ・モデル都市に選ばれて内外にアピール
小山市は、地方創生推進交付金を活用

振り返って①

○個人的に感じるテラスの効果

- ・緩い**交流・待ち合わせの場所**になっている
- ・**通りのシンボル**になっている、パラソルで効果増
実験が終わると寂しい、通りの一体感を醸成
- ・通りの**店主たちが主体的**になってきてる
イベントへの協力、開店時間以外の設置管理
飲食店以外(ガラス屋)がテラス設置
- ・子連れ、**ベビーカーに優しい**
小山のお店は段差が多いので、店内に入らなくて済む
子どもが泣いても外だと気にならない

振り返って②

○当初の狙いは達成されたのか

テラスを呼び水に飲食店等の出店促進
→参加店舗のうち**5店舗が実験開始後の新規出店**

○座る人は増えたのか

いずれの実験もだんだん、**週を重ねるごとに増える**
土曜日、ランチタイム、ディナータイム利用が多い
店舗利用が9割、**休憩等が1割**

振り返って②

○歩行者は増えたのか



最終目標

人々の都市の中の居場所になるために

- そこに行けば誰かがいる(交流)
- 居心地がよく座って寛げる(癒し)
- 安心して歩ける、子供を遊ばせられる(安全安心)
- いつも何かがある、やってる期待感(シンボル)
- 祇園城通りに出店したい(ステータス)

祇園城通りは、ホコミチ適用を目指しています!